

すわみつえ通信

No.100 2019年11月25日(月)

日本共産党鴻巣市会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



**ホームページで、すわみつえ
の政策とお約束をご紹介します。**

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

ださぬシルバー人材の方から要請をされた」といいます。市政を市民の皆さんに知らせていくことは議員の大切な仕事です。すなみのえ通信は、2017年11月13日(月)に、第一弾を200部発行し、早朝の駅伝伝で配布を始めました。土日祝日、雨の日・他県へ出張する公務以外は駅で後援会の力を借りてお届けしてもらいました。また、しんぶん赤旗への折込、支援者による全員配布など、合わせて現在2100部を毎週発行しています。

「カルガモの記事良かったよ」「病院がうつた?」「広報より早くて正確な情報報」など、感想を寄せていただいくこともありました。また、市民の皆さんから「通常区域」「水害情報」「除草剤」などについて、専門的な見地から詳細な情報をメールで提供していただきました。発信することで双方の意見交流ができるようになつたことは大きな収穫です。

さつかけは「あなたの名前と連絡先が
入ったビリを配った方がいいよ」吹上駆
の朝宣伝のときに、町の様子を話していく



(写真) 2018年1月9日
JR北鴻巣駅 朝宣伝

毎週日曜日、印刷機を回すまでの夫との編集会議で新しい情報の収集に努力しながら、ホットでほつとする内容をお届けしたいと思ふね。

吹上駅前通り歩道の除草



除草後



除草前

吹上駅北口・駅前通りの歩道に雑草が茂り、しみが捨てられていると情報が寄せられ、道路課に連絡をしました。県道であるため北本県土事務所に市から情報提供してもらい改善されました。(2019年11月21日)

話へました。「桜を咲かせ」でやうに露呈した政治の私物化を許さず、政権の交代で、国政の手に政治を取り戻さなければならぬと懇つておる。市政に直結する国政についても、一緒に勧め合えるよう、どういふ形で続市の「」愛読をお願い致します。

**鴻巣市社会保障をよくする会で
行う対市懇談は日程が変更に**

「JR線内にしておりました」対市懇談の日程が変更になりました。「マンドタクシー」「バス」(ハイバス、鴻巣駅東口)レバータ設置「JR」でがテーマです。是非、「JR」参加を。また、「JR」意見「JR」要望がありましたら「JR」連絡願います。



本会議場壇上で一般質問 する すわみつえ議員 =2019年9月市議会

12月市議會 会期日程

- 11月29日(月) 開会 本会議
議案、請願の上程、説明

12月4日(水) 本会議 議案質疑、
請願質疑、委員会付託

12月5日(木) 文教福祉常任委員会
(すわみつえ議員)

12月10日(火)～16日(月)
一般質問

12月18日(水) 委員長報告、
質疑、討論、採決、閉会

ぜひ議会の傍聴に出てください！

お知らせ

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

(写真右) 自民党
山口県周防大島青
年部の吉村忍町議
のフェイスブック
から=4月12日



「桜を見る会」私物化の証拠

安倍事務所「案内状」赤旗編集部が入手

安倍首相の「関与」は決定的

「桜を見る会」を安倍事務所が私物化してこの決定的証拠が、「桜を見る会」の、案内」と題された文書です。日付は「2月吉日」で差出人は「安倍晋三事務所」。「1、出席を「希望される方は(中略)安倍事務所または、担当秘書まで」連絡ください」と書かれています。安倍首相は国会で「招待者の取りまとめに専念しない」(8日、参院予算委員会)と発言していました。これが虚偽答弁だったことを示す決定的証拠です。日曜版が報じた後援会員の証言「(2月11日の)下関の安倍事務所から参加確認があり、希望すれば内閣府から招待状が送られてくる」と合致します。

講義 時下ますます清学のことをお喜び由」上は

さて、本年も下記のとおり総理主催の『桜を見る会』が開催されますので、ご案内申し上げます。

なお、ご出席をご希望される方は、**2月20日まで**に別紙申込書に必要事項をご記入の上、**安倍事務所または、担当秘書までご連絡ください**よう、よろしくお願ひ申し上げます。

内閣府での取りまとめになりますので、締切後の追加申込はできません。

安倍首相の政治団体にとって「前夜祭」も「桜を見る会」も重要な事業ですから本来ならそれらに關する全ての費用が政治資金収支報告書の一事業または二つの事業として報告書に記載されていなければなりません。ところが、後援会会員への案内状の郵送代などかかりついでいるはずの費用や、支払っている可能性があるホテルの会場費など、事業経費

内閣官房や内閣府が、安倍事務所や自民党などからの寄付で作られた「推薦者名簿」をもとに、「招待者名簿」を最終的に取りまとめた。この「決済行為」が一切なかつた」としが分かりました。実質的に「一チヨック」で取り纏めた招待者が「桜を見る会」に参加していた」となります。

実質ノーチェック招待

「桜を覗ね公」の「前夜祭」は、政治団体「安倍晋三後援会」が主催したものである。(中略)問題の「前夜祭」では、参加者は飲食や芸能人による演出、会場の使用料も含めると、一人500円の会費を上回るサークルを受けたのは明らかでしょう。だとしても、公職選挙法に違反す

もし安倍首相自身が公選法違反で有罪になれば公民権侵害で失職します。安倍事務所の職員が有罪になれば安倍氏の監督責任・政治責任が問われます。私物化した「桜を見る会」の主催者＝首相の説明責任とともに、自身の政治団体に責任を負う国會議員としての説明責任も果たすべきなのです。

「桜を見る会」の前日に開かれ
た安倍晋三後援会主催「前夜祭」
について、政治資金問題に詳しい
上脇博之神戸
学院大法学部
教授に聞きま
した。

が一切記載されていないのです。「前夜祭」でホテルの領収書を発行したのも、政治資金の収支として一切報告しなかつたのも、公選法違反の寄付行為を隠すための一種の“偽装工作”だったのではないのか—そんな疑惑も出できます。

朝日新聞 11月23日付

天声人語

朝日新聞 11月23日付

天声人語

経営する工場から有毒な廃液を流し続ける悪徳実業家。「君の消防条例違反を証明する文書がある」と揺さぶる謎の怪人。1992年公開の米映画「バットマン リターンズ」の序盤にそこで怪人は焦点の文書を突きつける。シユレッダーで細断された破片を拾い集め、貼り合わせたものだ。「テープと根気さえあれば復元できるさ」▼そんな古い映画を見直したのは、今週、首相主催の「桜を見る会」の資料の廃棄が国会で追及されたからだ。内閣府の担当者は一枚残らずシユレッダーにかけたと答弁している。招待客の名や予算が記された資料を共産党議員から請求された当日だったというから驚く▼使われたのは内閣府地下の大型シユレッダー。40秒で1千枚を細断できる高性能機種だ。ほかに通常のシユレッダーも各部署にあるという。日々どれほどの文書が官庁街で廃棄されているのだろう▼何であれ疑惑が表面化すると、焦点の文書は「もうない」「破棄した」と強弁する。現政権下を生きぬく官僚たちの知恵なのか。国会や会見で繰り返し「ない」とされた防衛省イラク日報も、財務省が改ざんする前の森友学園との交渉記録も、結局は後に発見されている▼桜を見る会の疑惑でも、首相ら政治家の推薦枠の名簿が役所のどこかに隠されてはいるまいか。冒頭の映画のような「テープと根気」がなくとも、デジタル形式なら復元できるだろうに。